

2023 年 12 月 25 日

関係各位

第 13 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会

大会長 倉持 梨恵子

実践研究サポートプロジェクト「かけはし」

チャレンジャー募集について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 13 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会において、実践研究サポートプロジェクトを企画致しました。本プロジェクトは、**近年、エビデンス(データ)に基づくアスレティックトレーニングの実践の重要性がますます高まる中、「スポーツ現場におけるデータを学術的に整理し、実践研究として学会発表を目指す会員への支援」**を目的としております。これまでにも教育講演、学術ワークショップ等で同様の取り組みが行われてきましたが、今回のプロジェクトではさらに一步踏み込んだ研究支援を計画しております。具体的には、本プロジェクトの参加者(チャレンジャー)を、支援者(サポーター)が学会発表に向けてサポート致します。詳細につきましては、下記および、プロジェクトの概要紹介動画(URL)をご参照ください。

奮ってご参加いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 本プロジェクトの対象・目的

スポーツ現場におけるデータを学術的に整理し、実践研究として学会発表を目指す会員への支援をすることで、現場の実践を研究へと昇華させ、情報の共有と学術的な発展をもたらすこと

2. 募集人数 5 名程度

3. 応募資格

- ① 日本アスレティックトレーニング学会会員の方
- ② 学術活動に意欲的な方
- ③ 学術大会発表の経験がない方(学術論文の執筆を含む)
- ④ 大学院修士課程、博士課程に在学経験がない方
- ⑤ スポーツ現場等で活動している方

応募フォーム



4. 募集期間 2023 年 12 月 25 日～2024 年 1 月 31 日

5. 応募方法 右記 URL・QR からご応募ください(<https://forms.gle/4qpywcMbMxSy6yEc8>)

その他:

- ① 本プロジェクトは学会発表を担保するものではありません。
- ② サポートは、第 1 回から第 5 回の日程で実施いたします(次項、日程表参照)。
 - 第 1 回はオンデマンドの講義動画の視聴、第 2 回から第 5 回は Zoom を用いたライブ講義と演習を実施します。(原則、第 2 回から第 5 回の日時にご参加いただくことを想定しております)
- ③ 応募者多数の場合はアカデミック委員会にて選考させていただく予定です。
- ④ 収集した個人情報は本プロジェクト以外には使用せず、厳重に保管いたします。

本プロジェクトについてのお問い合わせは、アカデミック委員会までお寄せいただきますよう、よろしくお願い申し上げます(担当: 榎、坂田 問い合わせ先: 2024jsat.academic@gmail.com)。

以上

実践研究サポートプロジェクト「かけはし」 日程

日時	内容
12/25-1/31	チャレンジャー募集
第1回 1/27(予定) ～ オンデマンド	<p>動画：60分 内容：実践研究への挑戦 - 第12回大会での口頭発表に至るまで - <講師> 牧野 講平 (森永製菓 in トレーニングラボ) 山本 利春 (国際武道大学) <司会> 倉持 梨恵子 (中京大学) (第2回までに視聴してください)</p>
第2回 2/10(土) 20:00~21:30	<p>講義：45分 内容：発表カテゴリ・研究デザインの確認 <講師> 坂田 淳 (トヨタ記念病院)</p> <p>演習：45分 <講師> 各サポーター</p>
第3回 2/24(土) 20:00~21:30	<p>講義：45分 内容：論文検索・方法の決定 <講師> 芝 純平 (愛知東邦大学)</p> <p>演習：45分 <講師> 各サポーター</p>
第4回 3/9(土) 20:00~21:30	<p>講義：45分 内容：データの分析 <講師> 榎 将太 (中京大学)</p> <p>演習：45分 <講師> 各サポーター</p>
第5回 3/23(土) 20:00~21:30	<p>演習：90分 内容：抄録作成・添削 <講師> 各サポーター</p>
4月	学術大会への演題登録
7月	発表資料の確認(希望者のみ)